



平成 30 年 5 月 10 日

各 位

会 社 名 ニチコン株式会社

代 表 者 名 代表取締役社長 吉田 茂雄

(コード：6996 東証第一部)

問 合 せ 先 取締役 執行役員専務 IR室長 近野 齊

(TEL. 075-231-8461)

平成 30 年 3 月期通期連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成 30 年 2 月 5 日に公表した平成 30 年 3 月期通期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）連結業績予想値と実績値に差異が生じたのでお知らせします。

記

1. 平成 30 年 3 月期 通期連結業績予想数値と実績値の差異（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	115,000	5,700	6,700	100	1 44
今回実績（B）	114,767	6,197	7,005	△10,905	△156 60
増減額（B－A）	△232	497	305	△11,005	
増減率（％）	△0.2	8.7	4.6	－	
（ご参考）前期実績 （平成 29 年 3 月期）	100,401	3,019	4,750	2,623	37 68

2. 差異が生じた理由

平成 30 年 3 月期通期連結業績について、当社は、欧州委員会から電解コンデンサの過去の取引に関し、欧州競争法違反の疑いがあったとして調査を受けていましたが、同委員会は、当該違反行為があったとして、72,901 千ユーロの制裁金を課すこと等を内容とする決定を行いました。また、当社は電解コンデンサの販売に関して、米国競争法に違反したとの嫌疑について、米国司法省との間で司法取引に合意していましたが、カリフォルニア州北部地区連邦地方裁判所は、量刑手続において罰金 54.6 百万米ドルの支払い等を内容とする判決を行いました。

これらのため、営業利益および経常利益は主力のアルミ電解コンデンサや電力・機器用及び応用製品が堅調に推移し、収益性が改善したことで前回発表の業績予想を上回りましたが、当第 4 四半期連結会計期間に独占禁止法関連損失 10,991 百万円を特別損失に計上したことなどにより、親会社株主に帰属する当期純利益が前回発表予想を下回る結果となりました。

以 上